

事業計画書

(様式1-1)

(1) 補助事業者について

【商店街組織】

名称	〇〇商店街振興組合	代表者	役職：理事長 氏名：商店 太郎	
所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇区 1-2-3	担当者	役職：事務担当 氏名：商業 次郎	
法人番号 ※国税庁が指定した番号	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	担当者連絡先	電話：〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 FAX：〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 E-mail：*****	
組合員数 (加入者数等)	〇〇	商店街を構成する店舗数	〇〇	商店街内の空き店舗数
設立年月日	平成10年 4月 1日	中小指針の適用	有・無	中小会計要領の適用
商店街の概況 ※特徴、立地、店舗構成、来街者の概況、取組状況、商店街が抱える課題等	〇〇駅南口から300mにわたって連なる商店街で・・・ * * * * * * * * * *			
平成30年7月豪雨による商店街の被害状況 ※商店街の施設等や各店舗の被害状況、来街者・売上の豪雨前後の比較等	〇〇川の氾濫により商店街が浸水。災害前は〇〇人程度の来街者が訪れていたが、災害後〇〇人に減少。売り上げについては災害前から約〇〇%落ち込んでいる。 * * * * *			

【民間事業者】※連携体を構成して事業を実施する場合は記載のこと

名称		代表者	役職： 氏名：	
所在地	〒	担当者	役職： 氏名：	
法人番号 ※国税庁が指定した番号		担当者連絡先	電話： FAX： E-mail：	
資本の額 又は出資の総額		従業員数		主たる業種
設立年月日	年 月 日	中小指針の適用	有・無	中小会計要領の適用
活動状況 ※当該地域のまちづくりやコミュニティ活動への参画状況				

(2) 事業計画

事業名	〇〇〇〇商店街プレミアムフライデーまちバル事業			
事業実施予定期間	平成30年10月15日 ~ 平成31年1月29日			
事業実施予定場所	〇〇〇〇商店街街区内			
<p>事業の概要</p> <p>※補助金を活用して実施する事業について具体的に記載すること。事業が複数ある場合には、それぞれについて記載すること。イベントを実施する場合には、その開催予定日についても記載すること。</p>	<p>1. プレミアムフライデーまちバル事業</p> <p>〇〇商店街一帯で10月~12月のプレミアムフライデーにまちバルを実施。チケットは地域通貨(ポイント)でも購入可能で、地域通貨での購入の場合は通常の価格から10%OFFにあたり、チラシ5,000部を作成し、市役所、〇〇駅でも・・・</p> <p>*****</p> <p>2. 専用SNSページの開設</p> <p>参加店舗、チケット購入者・・・</p> <p>事業実施場所、事業内容等、各事業毎に事業の詳細を記載してください。</p> <p>※応募時に申請されていない事業は補助対象となりませ</p> <p>ページを開設し、参加店舗は混み具合の向上を図る。</p>			
<p>本事業の実施体制及び関係団体との連携体制</p> <p>※商店街組織と民間事業者の連携体の場合は、それぞれの役割分担や実施体制についても記載してください。</p>	<p>〇〇商店街は事業の企画運営、まちづくり会社はイベントの周知、チケットの販売を行い、〇〇市はHP上で広報を実施・・・</p>			
事業実施による効果	<p>月末にイベントを定期的に行い多くの人に商店街に来てもらい、まち直ったことを内外にアピールでき、さらなる復興に向けた足がかりとする。</p>			
<p>目標数値</p> <p>※歩行者通行量はイベント開催時ではない日に測定してください。</p> <p>※売上高は1ヶ月間の売上高の総計としてください。</p> <p>※豪雨発生前、事業実施前は実測値を記載してください。</p> <p>※備考欄には測定日、測定時間等について記載してください。</p>	歩行者通行量 (人/日)		売上高 (円/月)	
	数値目標 (実測値)	備考	数値目標 (実測値)	備考
豪雨発生前	*****		*****	
事業実施前	*****		*****	
事業実施後	*****		*****	
平成31年度	*****		*****	

(記載上の注意) 商店街組織、民間事業者がそれぞれ複数になる場合等は、適宜記載欄を追加してください。

経費配分書

事業名	〇〇〇〇商店街プレミアムフライデーまちバル事業
-----	-------------------------

	補助事業者 1 (〇〇商店街振興組合)	補助事業者 2 ()
総事業費	1,080,000 円	円
補助対象経費	1,000,000 円	円
国庫補助要望額	1,000,000 円	円
自己負担額	80,000 円	円

※民間事業者との連携体で申請の場合は「補助事業者 2」も記載すること（欄が不足する場合には、適宜記載欄を追加してください。）

※複数の商店街組織の連名申請の場合、各商店街組織ごとに作成してください。

【経費】

区分	積算	総事業費 (税込み)		補助対象経費 (税抜き)		補	『補助金要望額』は、1 商店街につき 100 万円以内です。	
①謝金			円		円			
②旅費			円		円		円	
③事業実施に係る経費		1,080,000	円	1,000,000	円	1,000,000	円	④～⑭の合計
④会議費			円		円			
⑤借料			円		円			
⑥設営費			円		円			
⑦広報費	PR 費@300,000	324,000	円	300,000	円			
⑧印刷費	チラシ@60 × 5000 部	324,000	円	300,000	円			
⑨通信運搬費			円		円			
⑩備品費			円		円			
⑪消耗品費			円		円			
⑫委託費			円		円			
⑬外注費	SNS 開設 @400,000	432,000	円	400,000	円			
⑭雑役務費			円		円			
⑮小計 (①+②+③)		1,080,000	円	1,000,000	円	1,000,000	円	
⑯補助対象外経費								
			円	-			円	
			円	-			円	
			円	-			円	
			円	-	円		円	
⑰小計 (⑯の各区分の合計)			円	-			-	
合計 (⑮+⑰)		0	円	0	円	0	円	

『謝金』『旅費』『事業実施に係る経費』の合計を入力ください。

見積書等の提出書類に記載のある補助対象外経費を記載してください。

(注 1) 実施する事業が複数の場合、事業ごとの経費配分書とは別に、経費配分書の総括表も提出してください。その場合、本様式を適宜複数してご使用ください。

(注 2) 各経費の積算内訳を示してください。必要に応じて別紙を添付してください。